



## 偉人の言葉

チャレンジしないと、そこから先へは決して進めない。だからこそ、自ら進んで新しいことにチャレンジするようにしている。 山中 伸弥(ノーベル医学生理学受賞者)

# SS理数探究Ⅱの中間発表が行われました！！④

9月12日(水)に、SS理数探究Ⅱの研究発表会が行われました。今回は地学分野の発表をした生徒の気づき・感想などを紹介します。

### 高校生の気づき・感想など(地学分野選択の生徒)

■今日、色々な人にきいてもらって、自分たちのやっていることに対してのアドバイスとかをもらって、その中から、自分たちの方向に合ったアドバイスを参考にして、これから、実験を進めていきたいです。今日、発表してみてもその回答があいまいなものになってしまったり、返答したものの中にも、根拠がしっかりしていないものなどもあったので、もっとデータを集めて、もう少しみる角度をふやして、根拠をつよいくような研究内容にしたいです。 ■データをたくさん集めないといけないと感じた。 ■他のグループなどの発表の仕方などもとっても参考になって、12月の研究発表に役立てたい。

■自分達の発表にもまだ足りないことだったり、見えていなかったことに気づくことができた。今後の実験につながっていくことも多く学べて良かった。 ■質問に答えている(同じ)グループの人の話を聞いて自分でも知らなかった事があったので、自分達の研究内容について私の理解が足りていない所がある事が分かった。今後もっと積極的に研究について接していこうと思った。 ■今いっぱい課題が見つかったから、方向性を決めて、厳選していきたい。データをいっぱい取るのが大事だと思った。 ■質問されることで、あいまいになっていることがはっきりしてきたので、質問されること、することは大事だと思いました。質問されたときに、自分で自信をもって答えることができなかつたので、ちゃんと答えられるようにしたいです。 ■目標を明確にしていたつもりだったけど、実際に質問されるとうまく答えられないことが多かった。あと、考察の説明が不十分だった。 ■自分の説明が不十分で聴衆に明確に伝えることができなかつたので、もう少し分かりやすく、説明できるようにしていきたい。何を調べるのかを明確にした方がよいと思った。 ■今後やるべきことが分かった。顕微鏡の使い方や、鉱物に対する知識をもっと深めなければならないと思った。調べたい物を明確にしないと方法が見つからないので、あやふやなのをはっきりさせる。 ■グループの中で目的が統一できていない。前知識なしの研究はやはり難しい。もっとグループ内での話し合い、鉱物への知識、モチベーションの向上が必要。



↑ 地学分野会場の様子です！！(^ ^)